

平成 25 年 4 月 20 日（土）の「仏教女性の集い」

4 月半ばを過ぎたというのに肌寒さを通り越した気温の低い一日でしたが、いつも通りに尼道場跡地奥に建つ校舎内で「仏教女性の集い」は開催されました。

法然上人の御忌法要が始まり、山内には多くのお参りの方々がお越しになっていました。私もいつもの時間より早く出発し、午前の法要をお参りさせて頂きました。

「仏教女性の集い」は午後 1 時から始まりました。

今回は 10 年ぶりと言われていましたが、遠く埼玉県からお二人の方が参加されました。



本日のご法話は、法然上人御法語後篇 第 18「深心因果」

ちょうどボストンマラソンでテロがあったことや北朝鮮の指導者の行動を見たことを導入に、近藤先生のお話は「なぜ生かされている事に気づかないのか」というお言葉から始まりました。毎回の事ながら、法然上人の御法語を読み下し、意味を解釈し、その文の背景や出典にまで触れて判りやすい言葉でお話し下さいます。

ご法話の後は、いつも通り「一枚起請文」を写経、回向と続きます。



その後はお茶席となり、近藤先生を囲んでぎっくばらんな座談会となります。



いつもの話題は御法話についてより深くお聞きしたい事が中心になりますが、今日は御忌に出られた方から僧侶の方の法衣や冠り物などについて質問があり、平素伺えない、でも関心のある事に付いて説明して頂きました。

その後、話題は変わり・・・・・・・・

本日の御法語について質問があり、因果の事で近藤先生より「善因善果悪因悪果」という言葉がありますが、これは「善因楽果悪因苦果」の事です。

と、理解しやすい言葉で表現して下さいました。

今日のお茶席のお菓子です。

一碗のもてなしに一同和み、近藤先生の説いて下さる教えに心が澄み、清らかな一日を過ごす事が出来ました。



次回の「仏教女性の集い」は5月18日（土）です。

「仏教女性の集い」は毎月第三土曜日、一時～四時 市バス[知恩院前]下車、東へ徒歩 150m 尼僧道場跡地で開催致しております。

参加費 1,000 円 宗教・宗派は問いません。条件は女性であることだけです。

多数のご参加お待ちしております。

問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで